

観光来訪者行動データの分析による観光促進プロジェクト 自転車の移動履歴(経路・滞留時間)把握による観光動向把握

採択事業者名

OpenStreet株式会社

コンソーシアム構成員

OpenStreet株式会社、株式会社三福快適生活、道後温泉旅館組合、道後商店街振興組合

事業概要

目的

シェアサイクル導入により新しい移動を創出し、得られたデータを観光活用する取り組み。
既存交通以外の新たな移動手段提供による地域回遊性の向上及び経済効果だけではなく、観光来訪者の移動動態把握実施により新たな観光資源発掘及び観光誘致施策に活用し、地域滞在時間の増加、リピート来訪増加を実現させる。

課題

松山市内だけの課題ではなく、全国の多くの観光地において、観光目的地数や地域回遊のための移動手段が少ないことにより、リピート訪問が少ない、宿泊を含めた滞在時間が短いなどの共通課題が存在。



解決策

新しい移動手段の提供により、新しい移動や地域との接触機会を創出。車両に搭載されたIoTデバイスから取得できる移動ルート、一時駐輪地点、駐輪時間、総利用時間等のデータと外部データの組み合わせにより、観光来訪者の動態を把握。地域団体と連携し、新たな観光資源の発掘、移動実態に合わせた観光ルートマップの作成などを既存観光施策や新しい施策での活用を行い、地域滞在時間の増加等に繋げる。

取り組み内容

新しい移動手段の提供

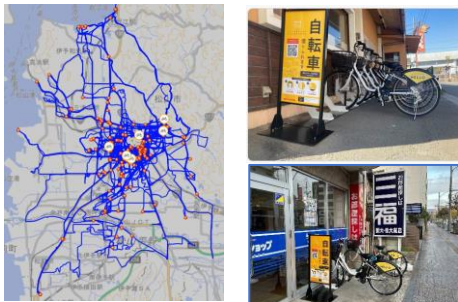
JR松山駅、松山市駅、道後温泉エリアを中心にシェアサイクルステーションを開設。松山市内の地域事業者にて事業運営。

地域団体連携での利用促進施策の実施

データ取得を目的とし、地域団体と連携したシェアサイクルの利用促進。

移動データの取得

シェアサイクルの移動データ、外部移動データ、アンケート等の取得と分析及び、地域団体等とのデータ活用検討。



検証項目

移動データの取得と把握

- ・移動データ件数(シェアサイクル利用件数)
- ・立ち寄り地点、移動範囲等の移動実態の把握
- ・利用目的等の把握

観光施策への活用

取得データの観光施策活用が可能であるかを地域団体等と検証

取得データ

松山市内の来訪者傾向、市内観光地、シェアサイクル利用データ(走行軌跡、利用時間、利用時間帯、滞留地点、滞留時間、滞留場所)、属性データ(居住都道府県、年代、滞在目的)

データ活用による考察・示唆

実装期間は年間で最も自転車利用が低下する時期であったが、12月-1月でも利用は低下せず、観光利用者データを十分取得できた。地域団体との勉強会においても、本データを基とした活用アイデアが生まれた。

成果と今後

成果(含む想定)

想定していたものより、広範囲、かつ自由な移動がされている事が確認できた。全国と比較し冬場でも利用が落ちず、温泉観光地としてのポテンシャルを大きく感じるデータが取れており、この移動データを元に新たな観光施策を行なっていく。

		実装前	実装後(～今年度)	今後3年
定量面	金額	➢ -	➢ シェアサイクル売上と地域経済への影響 金額非公開	➢ 左記同様データ施策実施、他エリアへの横展開 金額非公開
	重要指標	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 市内に24時間貸出・返却可能な自転車貸出サービス:0件 ➢ 主に観光を目的とした自転車利用データの取得件数:0件 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 松山市内に10ヶ所のシェアサイクルステーションを開設(JR松山駅、松山市駅、道後温泉エリアを中心に展開)。車両台数:30台 ➢ 利用データ取得件数:753件 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 実装先見込み数は、松山市と同等規模の未展開観光地10エリアでの展開を想定 ➢ 既存協定115自治体の20%にてデータ活用によるデジタルスタンプラリーの実施
定性面		<ul style="list-style-type: none"> ➢ 自動車、既存交通移動では立ち寄り地点が少なく、街との接触機会及び接触時間も少ない ➢ 道後温泉付近にはレンタサイクル店もなく移動の娯楽化が起きている 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 松山市内、道後周辺を基点とした多くの移動データを取得 ➢ 地域団体よりシェアサイクル活用での具体的な来訪者誘致施策、回遊性向上施策の案が多く出た 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ トライアングル愛媛にて得た経験と実績をパッケージ化し全国の観光地にて展開 ➢ データ取得、データを活用したデジタルスタンプラリーの実施を想定

次年度以降の実装計画/見立て

①シェアサイクルステーションの拡大及びデータ取得

すでに公有地の無償提供いただいている松山市と協定を締結しステーションや主要交通結節点及び市内商業施設等への設置を拡大しデータ取得数を拡大。また、地元商店街組合と連携し店舗等を含めた民間地加速。

②取得データの活用アイデアの実行

- 勉強会にて参加者から発案されたアイデアを実行(下記は一部)
- ・既存観光地と取得データを織り交ぜたシェアサイクル活用でのデジタルスタンプラリー
- ・シェアサイクルアプリ上での地域イベントの発信

[外部用]資料はwebサイト他で公開されます。
外部公開が難しい項目は記載されないようご注意ください。